

津山侯松平越後守 熊本侯細川氏 出雲ノ廣瀬侯松平佐渡守 三萬石トハ、駕籠ノ化粧紐何レモ紫革ナリ略 中

同侯本熊氏 又ソノ支家ノ采女正三萬石 宇土侯、ミナ乗輿ノ屋根黄漆ヲ以テスル略 中

岡崎侯本多氏 駕籠ノ屋ネハ白塗ナリ、戸ノ物見ハ、婦人ノ輿ノ如ク、ムソウニセシナリ略 中

無城ノ嫡子ハ、假令七萬石ニテモ乗輿セザルコトナリ、然ルニ松前氏ハ、城主ニ非レドモ嫡子乘

輿ス略 中

岸和田侯岡部氏 駕ノスダレハ、朱ニテ塗ル略 中

岡山侯ノ支侯ハ、本多ノ邸ニイタルトキ、其門ニ駕ヲ横ヅケニシテ出輿スルト云略 中

岩城平侯安藤對馬守 ハ、駕ノヤネヲウルミ色ニ塗ル、挾箱ノ蓋モ同ジ、又駕ノ化粧紐ハ桃色ナリ略 中

表高家畠山左衛門石五千 駕ハ、籐ノ竹、殊ニ太ク、アミ糸モ殊ニ太シ略 中

熊本侯ノ乗輿ハ、二重包ト云フ、何ナル製造ニヤ、林子曰、實家能登守岩村侯 ノ駕籠ハ、前ヲ取ハヅシ

ニシテ、蹴放スヤウニ作りタリ、牽馬ニ冬夏トモ尻駄覆ヲ用ヒズト、駕籠ノ前ヲ蹴放ニスルコト

ハ、子ガ家ノ駕籠モ同ジ、蓋シ天祥公ヨリヤ始マル、又子ガ駕籠ニハ、後ニハネブタアリ、コレ刀ヲ

抜クトキニ鞘拂ノ爲メトゾ、又駕籠ニ水ヌキノ孔アリ、コレモ要法アリ、是等他ハイカニヤ、

〔甲子夜話四〕左近ハ胸次ノ不凡ユヘニヤ、物好ニテ、一時ニセラレシコト、後ニ傳ルコト多シ、駕籠

ノ腰、昔ハ高クテ出入ムツカシ、ト也、左近好ミテ腰ヲ淺ク造ラレシヨリ、人々ソレニ倣ヒ、今ハ

一統ノ形同ジャウニナリタリ、

〔甲子夜話十六〕予浦清ガ乗輿ニハ底ニ孔アリ、何カ祖先ノ武事ニ就テノ所存アリシモノ也、然ド

モ布團ヲ鋪テアレバ、急用ノコトニハ及ガタシト、或日集會ノトキ云タレバ、某者云ニハ、將軍家

ノ御乗輿ハ、御徒士衆ノ預ル所ナルガ、以前ハ御布團ハナキコトノ由云傳フト、將軍家サヘサア

ランニハ、子ガ祖先ナド布團無キハ勿論ナレバ、當時ノ用法ト始テ知リヌ、何事モ多聞ハ益アル